

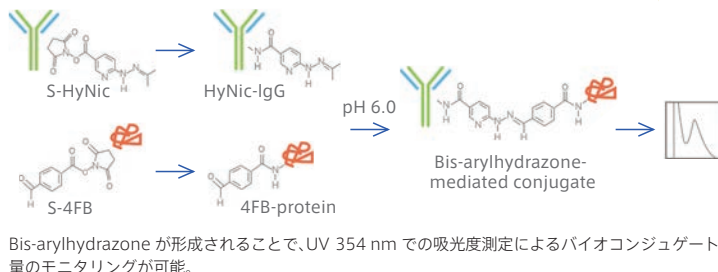
コンジュゲート量の測定が可能な All-in-one キット

SoluLINK バイオコンジュゲーション／標識キットシリーズ

抗体やタンパク質のバイオコンジュゲーションまたは標識に必要なすべての試薬が含まれているキットです。独自の技術により、高品質、低バックグラウンドで再現性に優れたバイオコンジュゲーションが可能です。

ここがすごい

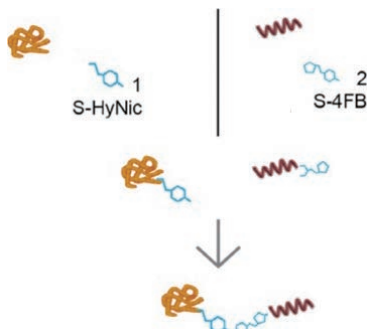
SoluLINK バイオコンジュゲーションテクノロジーは、様々な生体分子を迅速かつ低バックグラウンドで結合・標識させることができます。この技術では、HyNic と 4FB の結合反応に基づき、安定した Bis-arylhydrazone 発色団が形成されます。そのため、吸光度測定により発色団の形成（コンジュゲート量、標識度）をモニタリングすることができ、異なるバッチ間の反応について容易に再現性を検証することが可能です。



ピオチン/ジゴキシゲニン標識キットにより作製した蛍光標識抗体を用いた多重免疫蛍光染色例

Sprague Dawley ラットの脳組織を、未標識マウス抗ラット/ヒト Calbindin D 抗体とインキュベートした後、NorthernLights NL-637 (遠赤色蛍光、①) 標識したロバ抗マウス二次抗体で検出した。PBS で洗浄後、同じ組織切片を ChromaLink ピオチン標識マウス抗ラット Synaptotagmin-1 抗体と ChromaLink ジゴキシゲニン標識マウス抗ラット/ヒト CART 抗体の混合物とともにインキュベートした。これらのマウス一次抗体の検出は、Streptavidin-NorthernLights NL-493 標識物 (緑色蛍光、②) と、Rhodamine Red-X (赤色蛍光、③) 標識したマウス抗ジゴキシゲニン抗体の混合物を使用して行った。核対比染色として DAPI (青色染色、④) を使用した。

Protein-Oligo nucleotide Conjugation Kit (#S-9011-1)



Protein-Oligonucleotide Conjugation Kit (#S-9011-1) ワークフロー

- タンパク質の HyNic リンカーとオリゴヌクレオチドの 4FB リンカーによる修飾は、比色アッセイで定量できます。
- HyNic-4FB 結合は、UV 354 nm (モル吸光係数：29,000) で計測できます。
- 温和な反応のため、タンパク質の変性やジスルフィド結合への影響はありません。
- 得られるタンパク質-オリゴヌクレオチド複合体の結合は安定性が高く、温度 92°C または pH2.0~10 においても安定です。

使用できるオリゴヌクレオチド	20~100 bases
使用できるタンパク質	全種類
置換率	>90% (3~4 当量のオリゴ使用時)
収率	50~80% (対タンパク質量)

[メーカー：VEC]

結合／標識物質	試料	商品コード	包装	価格 (¥)
オリゴヌクレオチド	抗体	A-9202-001	1 kit	148,000
	タンパク質	S-9011-1	1 kit	137,000
ピオチン	抗体	B-9007-009K	1 kit	54,000
	抗体、タンパク質	B-9007-105K	1 kit	135,000
R-PE	抗体	P-9002-002	1 kit	135,000
ジゴキシゲニン	抗体	B-9014-009K	1 kit	73,000